

第 68 回 宮崎県保育事業研究大会開催要綱

● 大会主題 ●

すべての人が
子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして

1. 趣 旨

宮崎県保育事業研究大会は昭和 29 年から令和元年度までに 67 回開催してきましたが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず中止いたしました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、大会会場に参集と WEB で会場と参加者を結ぶ、オンラインを併用したハイブリット形式で開催いたします。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、一部の地域では子どもの減少により施設運営にも影響が出始めています。また、保育人材の確保においては一向にして売り手市場の状況で、行政間の財政格差から、都市部への保育士・保育教諭が流出し、潜在保育士の復帰も上手く進んでおらず、全国で大きな影響が出ています。質の向上に関しては『キャリアアップ制度』がスタートして 4 年が経過し、県保連でもキャリアアップ指定研修を実施しておりますが、今後も職員の質の向上と処遇改善には更なる仕組みの構築が必要です。

現在、環境問題・貧困・格差・虐待問題などが深刻化し、IT 技術などの開発がすすむ社会変化の中で、これからの時代を生きる子どもたちに必要な力や保育者に求められるニーズも変化してきています。この様な変化に対応するために、「保育所保育指針」・「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」も改正され、施行から 4 年が経過しようとしています。

子どもたちや保護者と関わる私たちにとって「質の向上」は最重要課題です。宮崎県保育連盟連合会では、「子どもの最善の利益」の保証に向けた取り組みや保護者・地域の福祉ニーズに対応した事業をそれぞれの施設が実施できるよう、保育事業の研究を深め、養護と教育の実践の更なる向上を目指すことを目的として、本大会を開催いたします。

2. 主 催 一般社団法人 宮崎県保育連盟連合会
3. 後 援 宮崎県・宮崎市・社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会（予定）
4. 期 日 令和 4 年 2 月 25 日（金）
5. 会 場 宮崎観光ホテル 宮崎市松山 1 丁目 1 番 1 号（TEL：0985-27-1212）

6. 費用 (1人あたり)

(1) 次の費用は参加者の負担といたします。

参加費 (資料代) : 会 員 施 設 : 現地参加 3,000 円 オンライン参加 5,000 円

非会員施設 : 現地参加 5,000 円 オンライン参加 7,000 円

養成校職員 : 現地参加・オンライン参加共通 2,000 円

学生・保護者 : 現地参加・オンライン参加共通 1,000 円

昼食代 : 1,000 円 (お弁当・お茶付)

※ 記念講演のみ参加の場合でも、参加費は同金額です。

(2) 意見発表者・助言者については参加費及び昼食代は免除します。なお、被表彰者及びその他の役員・係員については、参加費及び昼食代が必要となりますのでご注意ください。

7. 日程及び大会内容

(1) 日 程

	9	10	30	11	12	13	14	15	16
2/25 (金)		受 付	式 典	記念講演	昼 食		分 科 会		

※ 参集と、オンライン配信も行います。

(2) 日程及び内容

9:00 ~ 10:00 受 付

10:00 ~ 10:30 式 典 (参集とオンライン配信)

10:30 ~ 12:00 記念講演 (参集とオンライン配信)

演 題 : 「 21世紀の育ての心 」

講 師 : 宗和 太郎 (そうわ たろう) 氏 (宮崎学園短期大学 学長)

✿ プロフィール ✿

名古屋市出身。

上智大学大学院で教育哲学を学んだ後、宮崎女子短期大学 (現・宮崎学園短期大学) に採用され宮崎県へ。

12:00 ~ 13:00 昼 食

13:00 ~ 16:00 分 科 会 (参集とオンライン配信)

8. 分科会テーマ及び研究課題

「全国保育協議会の将来ビジョン」の構成にそって、本大会の分科会テーマを設定していますが、九保大会へ進む分科会（第4・第5・第6）と特別分科会（施設長部）の4つの分科会で開催します。

◆ 分科会の方法について

座長を中心に分科会のスタイルに合わせたタイムスケジュールにて開催いたします。

【 カテゴリー2 】 子育てライフを支援する

子どもが心身ともに豊かに成長するためには、子どもと家庭を一体的に捉えて、その家庭を支援することが必要です。保育所・認定こども園等は、多様化する働き方と子育て家庭のニーズに応えるための機能を充実し、子育て支援の拠点として、すべての子育て家庭を対象とした支援を展開します。

第1 分科会（九州・全国大会では第4分科会）

地域の子育て家庭への支援の充実にむけて

平成30年施行に向け、平成27年から保育所保育指針の改定に関する議論が進められました。保育所保育指針においては、保育所の役割として、保護者に対する支援と地域における子育て支援が明確に位置づけられています。また、幼保連携型認定こども園は、地域の子どもやその保護者が相互の交流を行う場所を開設したり、保護者からの相談に応じたり、必要な情報の提供や助言、その他必要な援助を行うことが義務づけられています。

また、地域のつながりが弱まるなか、子育てに孤立感や孤独感を深めている家庭へのアプローチが、とくに重要です。

本テーマでは、地域子育て支援における保育所・認定こども園等の機能や、保育者に求められる知識や技術を、いかに地域支援に活かしていくかなど、地域の子育て家庭に対する支援のあり方について、研究を深めます。

■ 担 当 部 ： 保育士部

■ 意見発表者 ： 日向東臼杵地区

■ " 延岡市

■ 助 言 者 ： 小澤 のり子 氏（延岡市子育て支援センターおやこの森 施設長）

【 カテゴリー3 】 多様な連携と協働をつくる

子育て不安や児童虐待への対応等、子どもと子育て家庭への支援は、地域社会を基盤として多面的に取り組みを充実していくことが大切です。保育所・認定こども園等は、さまざまな機関・組織・団体や住民が連携・協働して地域の保育機能を高めるための中心的存在として、役割を果たします。

第 2 分科会（九州・全国大会では第 5 分科会）

子どものより良い育ちにむけた関係機関とのネットワーク

子どものより良い育ちにむけ、乳幼児期を含めた保育所・認定こども園等から小学校さらに中学校への連携は、子ども一人ひとりの成長を連続的にとらえる視点として重要です。

また、新制度では各市町村で策定された「子ども・子育て支援事業計画（都道府県においては子ども・子育て支援事業支援計画）」に基づき事業実施が行われ、各地域の保育施策の充実化にむけては、保育・子育て支援関係者と各地域の行政機関等との連携や、信頼関係の構築も一層大切となります。

さらには、子どもの貧困に起因する課題への対応、児童虐待予防、病児・病後児保育など、保育所・認定こども園等が単体のみならず、地域の関係各機関と連携・協働をもってすすめるべき取り組みは数多くあります。

社会福祉法人や社会福祉協議会、民生委員・児童委員等の子ども・子育て支援に関する事業者団体、当事者組織等の様々な組織・団体が互いに連携し合い、課題の解決にあたる共通の土台（プラットフォーム）を起点とし、個々の団体だけでは対応が難しい課題にも、より大きな力が発揮され、多様なニーズや課題に柔軟かつ迅速に対応することが可能となります。

本テーマでは、子どものより良い育ちにむけた、多様な機関との連携・協働のすすめ方や保育所・認定こども園等が果たすべき役割などについて研究を深めます。

■ 担 当 部 ： 人権保育推進部

■ 意見発表者 ： 宮崎市

■ " 東諸地区

■ 助 言 者 ： 黒木 康子 氏（スペシャルサポート教室 mocomoco 代表）

【 カテゴリー4 】 子育て文化を育む

子どもを対象とした犯罪や虐待の増加など、子どもたちをめぐる深刻な課題が増えています。次世代を創造する子どもをかけがえのない存在として愛しみ、価値を認め、子どもや子育てに多くの人が関心をもち、私たちの未来を創造していく子どもたちを社会全体で育てていく子育て文化を、保育所・認定こども園等が拠点となって地域社会に発信していきます。

第 3 分科会（九州・全国大会では第 6 分科会）

「食を営む力」の基礎を培う食育の推進

乳幼児期の食育の推進は、「食べる」ことや「いのち」への関心、さらに適切な食習慣の形成において大変重要です。また、食に関する家庭との相互理解、さらには地域子育て家庭にむけた食育実践や地域の食文化継承などの視点から、保育所・認定こども園等のみならず、家庭や地域との連携のもとで実践を進めることが必要です。

一方、保育現場では、自園調理の意義や有用性の確立ならびに、食物アレルギーをもつ子どもへの対応等も大きな課題となっています。

本テーマでは、保育所・認定こども園等での食事を通して、「食を営む力」の基礎を培うこ

とができるよう、保護者、家庭や地域と連携した食育の実践、食物アレルギーへの対応、食をとおした保育実践のあり方などについて研究を深めます。

■ 担 当 部 : 給食部

■ 意見発表者 : 都城市法人

■ " 宮崎市

■ 助 言 者 : 近藤 洋子 氏

(玉川大学名誉教授 大妻女子大学家政学部非常勤講師)

【 特別分科会 】 児童福祉の体験と職員指導

保育士不足が叫ばれている中、職員指導に苦慮されている方が多いのではないのでしょうか。しかし、よりよい施設にするためには、職員の能力を成長させなければなりません。様々な児童福祉の経験から、職員指導の在り方と、指導の方法を学びます。

■ 担 当 部 : 施設長部

■ 講 演 : 演 題 『 児童福祉の体験と職員指導 』

■ 講 師 : 林 和豊 氏 (元宮崎県北部福祉こどもセンター所長)

9. 参加者の範囲

(1) 宮崎県保育連盟連合会会員施設長が次の範囲から推薦した者

① 保育園(所)・認定こども園の設置者・施設長及び職員

② 小規模保育所・児童館の施設長及び職員

③ 保護者 等

(2) 県・市町村の保育行政関係職員

(3) 保育士養成校の職員及び学生 等

10. 顕 彰

顕彰は、顕彰規程に基づき、宮崎県保育連盟連合会理事長が式典において行います。

各施設長は、別添推薦書を令和4年1月21日(金)までに大会事務局に提出して

ください。(推薦者印が必要です。郵送でお願いします。FAX 不可)

なお、表彰決定通知書は被表彰者所属施設にお送りいたしますので、ご了承ください。

11. 参加申込み

(1) 参加申込みにあたっては、宮崎県保育連盟連合会 HP【第68回宮崎県保育事業研究大会参加申込専用サイト】をクリックすると、名鉄観光サービスの申込サイトに移動しますので詳細はそちらをご確認ください。

【 参加申込専用サイト 】 [第68回宮崎県保育事業研究大会参加申込専用サイト ログイン](#)

※ 役員（発表者含む）・係員においても参加申込みが必要となります。

＊ 申込締切 第一次 令和4年1月31日（月）
第二次 令和4年2月14日（月）

(2) 申込完了後に自動送信される「申込完了メール」に記載の振込先へ令和4年2月14日（月）までにご入金をお願いいたします。

＊現地参加の方は、ホーム画面「お申し込み内容（PDF）」タブより申込内容確認書をダウンロード・印刷していただき、当日受付でご提出ください。参加券等の発行はございません。

(3) 参加申込をされた方で、令和4年2月14日（月）以後に参加を取り消される方の参加費等については、徴収させていただきます。

なお、大会資料（冊子）またはダウンロード URL を後日送付させていただきます。

(4) オンライン参加のお申込みをされた方は、大会資料 PDF を開催日の1週間前を目途に県保連 HP にアップしますので、事前にダウンロードしてください。

※入金を確認された方には2月14日（月）以降に資料ダウンロードパスワードと視聴 URL（オンライン参加の方）をメールにて送付します。

なお、現地参加の方には冊子の資料を当日配布しますが、PDF 資料のダウンロードもできません。オンライン参加の方はダウンロード資料のみとなりますのでご了承ください。

(5) 昼食希望の方は予め注文してください。なお、研修当日のキャンセル等変更はできませんのでご了承ください。（弁当：1,000円）

弁当代について、何らかの事情で振込みができない方は当日お支払いください。

(6) 申込変更方法について

新規登録画面で登録したメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」してください。

※お申込締切日までは、システムから変更・取消を操作できます。

締切日以降の変更・取り消しは、専用サイトのお問合せフォームからの送信、または名鉄観光サービス宮崎支店までお問合せください。

12. 留意事項等

- ・システムトラブル、通信環境・接続の不具合等により本大会に参加できなかった場合には、資料の提供をもって替えさせていただきます。参加費の返金および動画データの提供はいたしません。
- ・参加費入金後の参加取消は原則として返金対応をいたしかねます。
- ・全体会、分科会等の録音・録画・撮影、および大会資料の複写・転載等は固く禁止します。また、オンライン視聴のための URL や ID・パスワードの再配布についても禁じます。
- ・個人情報の取り扱いについては次のとおりです。

- 参加申込にあたりご入力いただいた個人情報は、本大会の運営・管理の目的に限って使用します。
- 本大会の申込受付等に関する業務を名鉄観光サービス株式会社 宮崎支店に委託し、上記の目的のため情報を共有します。

13. その他

駐車場が大変混み合います。車を利用される方は、大会会場にはできる限り相乗りでお越しいただく等、ご協力をお願い申し上げます。

14. お問い合わせ先

【 研究大会の内容に関すること 】

一般社団法人 宮崎県保育連盟連合会事務局（担当：長嶺・太田・谷口・原田）

〒880-0007 宮崎市原町 2-22 宮崎県福祉総合センター内

TEL：0985-28-5835（受付時間：平日 8：30 ～ 17：15）

FAX：0985-28-5989 E-mail：office@m-hoiku.or.jp

【 申込・パソコンの操作等に関すること 】

名鉄観光サービス株式会社 宮崎支店（担当：出口・吉田）

〒880-0001 宮崎市橘通西 2 丁目 4-20

TEL：0985-26-1414（受付時間：平日 9：00 ～ 12：00、13：00 ～ 17：00）

FAX：0985-20-7355 E-mail：miyazaki-mice@mwt.co.jp